

デジタルパックテスト・マルチSP アプリケーションデータ

検水中のふっ化物イオンの測定

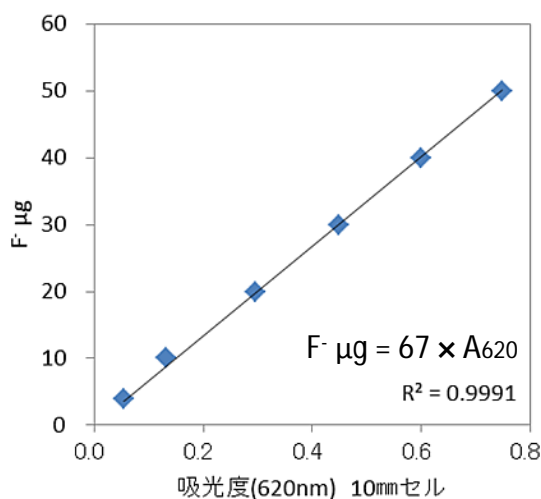
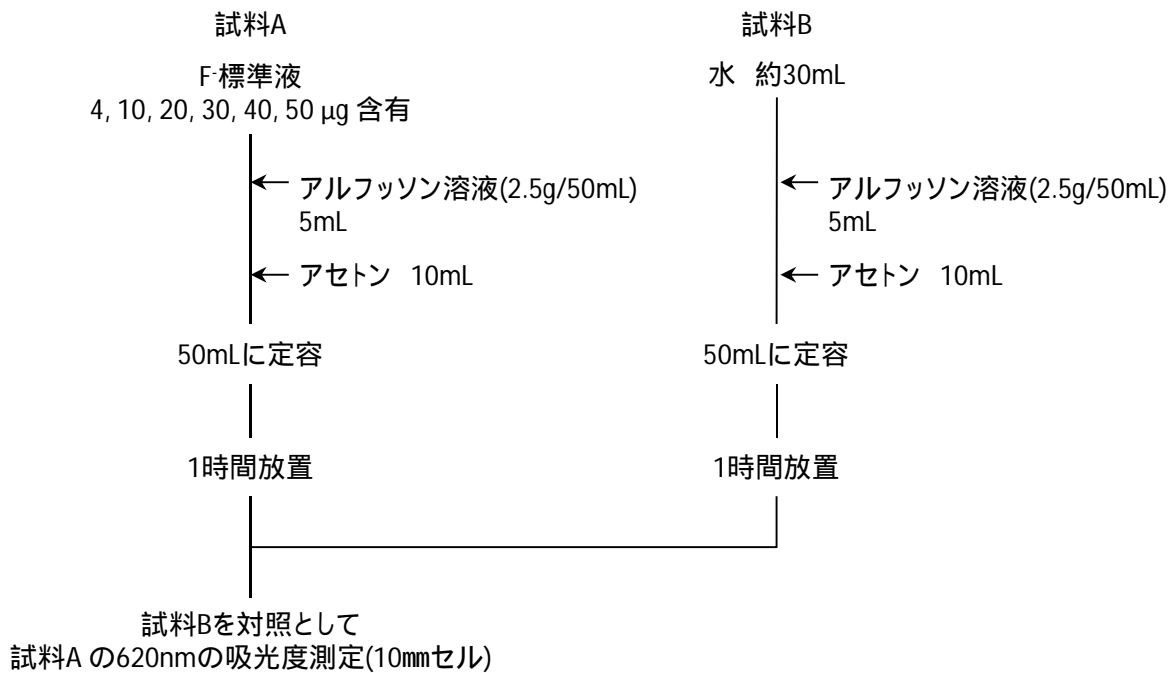
概要 デジタルパックテスト・マルチSPを用い、工場排水試験方法 JIS K 0102 34.1 ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法に従った検量線の作成例をご紹介します。作成した検量線は本装置のユーザー項目に登録できます。

分析対象 F⁻ (金属ふっ化物などを含めたふっ素化合物を測定する場合は蒸留操作が必要です)

測定法 JIS K 0102 34.1 ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法

定量範囲 4 ~ 50μg

操作法



F⁻検量線

X軸に吸光度、Y軸にF⁻ μgを取り検量線を作成します。検量線の傾き(K値)、切片(b値)、測定波長をユーザー項目に設定すると測定項目一覧から測定ができます。

F⁻ μg を濃度mg/Lに換算する場合は、求めたF⁻ μgを試料量mLで割ってください。

検量線は参考値です。
試薬ロット等により異なりますので、
お手持ちの試薬でご確認ください。
各試薬の調製方法はJISをご参照ください。



株式会社 共立理化学研究所
KYORITSU CHEMICAL-CHECK Lab., Corp.

〒145-0071 東京都大田区田園調布5-37-11
TEL:03-3721-9207 FAX:03-3721-0666
<http://kyoritsu-lab.co.jp> kyoritsu@kyoritsu-lab.co.jp